

～インターンシップ生による始良市役所紹介・体験報告～

鹿児島国際大学経済学部経営学科 3 年 羽生

鹿児島国際大学経済学部経営学科 3 年の羽生です。

私は始良市役所にインターンシップに参加しました。

これから始良市役所の印象や事業、職員の皆さんのリアルをお届けします。

《インターンシップに来た理由》

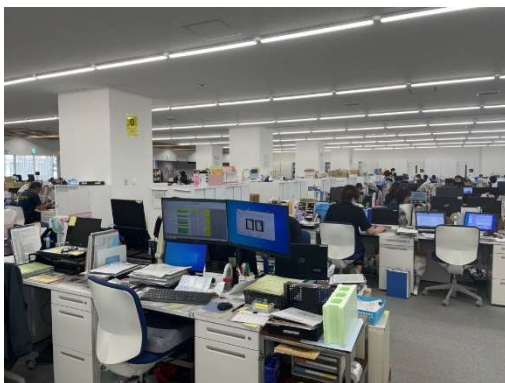
私は将来地域のまちづくりに携わりたいという思いから、地方公務員を志望しています。その中でも、県央都市であり利便性も高く、自然も豊かで、家族や友人とよく訪れている始良市のまちづくりに興味を持ちました。インターンシップを通して始良市役所の業務や雰囲気、そして始良市のまちづくりについて知り、将来の進路選択に活かしたいと思ったからです。

《始良市役所の紹介》

始良市役所は、始良本庁・加治木支所・蒲生支所の 3 つを拠点としています。

今回は令和 6 年に開庁した始良市役所本庁本館を詳しくご紹介します。

I F



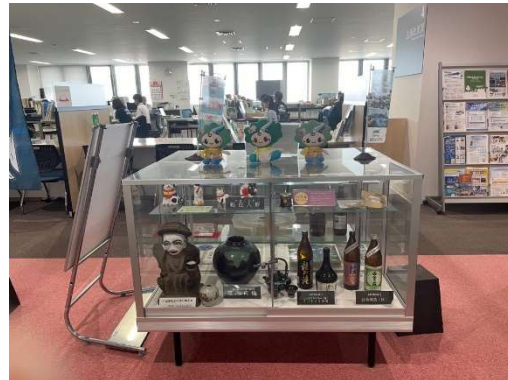
1 階には市民の方々が手続きをする市民課や健康保険課、子どもみらい課、長寿・障害福祉課、そしてごみや環境に関する仕事をする生活環境課などがあります。

2F



2階には市民の税金を扱う税務課や会計課、教育に関する仕事をする教育総務課や学校教育課、社会教育課や保健体育課があります。2階の天井と床には、始良市産材が使われています。

3F



3階には、職員の採用や任用、福利厚生を扱う人事課、予算や財産に関する仕事をする財政課、イベントや観光、企業誘致を行う商工観光課、自治体や空き家対策などの仕事をする地域政策課など9つの課が仕切りのないワンフロアに集まっています。

4F



4階には田畑や山林、道路や河川などに関する仕事をする農政課や耕地課、林務水産課、そして建設政策課や土木課、都市計画課、建築住宅課、工事監査課、農業委員会などがあります。

5F



5階には市役所のシステムを取り扱うデジタル行政推進課や選挙管理委員会、監査委員事務局や、眺めがきれいな展望スペースがあります。



実は4階にも桜島がきれいに見えるスポットがあります。始良市役所は、人にも環境にもやさしい、地域の防災拠点になっています。

各部局には現在消防本部を除くと41の課があり、すべての職員を含めると1,000名以上の職員の皆さんが従事されています。

《人事課の仕事》

今回インターンシップの受入れをしていただいた人事課では、主に職員の採用試験や任用、配置、研修、職員の皆さんの給与・福利厚生に関する業務を行っています。

人事課の皆さんが普段お仕事されている風景を撮影させていただきました↓



(↑人事課 森門さんのお仕事の様子)



(↑人事課の皆さんのお仕事の様子)

今回私は、採用試験に使用した道具・ポスターの撤去や、どのような投稿をすれば見た人が入庁したいと思うかを考え、写真を撮影し、報告書・HPを作成しました。また、実際の資料を用いてデータ入力の作業も行いました。

《今、始良市が力を入れている事業》

今回は、企画政策課の田中さんに、今始良市が力を入れている事業の一つである、「e スポーツ活用事業」についてお話を伺うことができました。



(↑企画政策課 田中さん)

（田中さん）「e スポーツ活用事業」は、新庁舎開庁記念事業として令和6年にスタートしました。当初は若者の誘致を目的に始めた事業でしたが、老若男女問わず楽しめるものであることがわかり、障がいのある方々や子ども・高齢者の方々がより楽しめるよう、UDe-スポーツを取り入れました。UDe-スポーツは、メーカーへの使用許諾も不要で、パソコンにつなげばボタンのみで操作できるため、従来のe スポーツよりも誰でも行いやすいものであることが特徴です。そこで始良市では「e スポーツが日常の中の選択肢の一つになってほしい、そのためにUDe-スポーツをきっかけにしたい」と考え、サポーターなどの人材育成や効果検証、体験会の実施や施設への機器の貸し出しを行っています。国の補助金交付が令和9年度までのため、財政面での課題は大きく、今後は民間主導での事業継続が必要になるそうです。

私はe スポーツの経験はなく、興味はあっても難しいイメージを抱いていました。しかし田中さんのお話を聞く中で、「高齢者サロンと子ども会の交流事業では、97歳と8歳という89歳差の対決で97歳が勝利した」というエピソードが印象的でした。まさに日常の中の選択肢としてe スポーツを定着させるためのきっかけづくりにつながっていると感じました。始良市の取り組みはもちろんです。UDe-スポーツという誰でも簡単に楽しむことができるe スポーツの形を知り、今後始良市で行われる「あいらe スポーツフェス」や、体験会などにも参加してみたいです。

《職員の方々へインタビュー》

今回は、人事課の森門さん・地域政策課の立山さんに、始良市役所での業務や気になることについてインタビューを行い、貴重なお話を聞くことができました。



(↑入庁2年目 人事課 森門さん)



(↑入庁1年目 地域政策課 立山さん)

① 普段どんなお仕事をされていますか。

(森門さん) 主に職員の皆さんのお給料の管理をしています。

(立山さん) 主に移住・定住に関するお仕事をしています。それ以外にも、NPO 法人や地域コミュニティ、空き家についてなど幅広いお仕事があります。

② 始良市役所に入庁したいと思った理由を教えてください。

(森門さん) 始良市は子育てがしやすい地域づくりに力を入れていて、私自身も子どもがいます。そんな始良市の市民の役に立ちたいと思ったからです。

(立山さん) 大学で法律を学ぶ中で、公務員になりたいと思いました。また、その中でも地元で働きたいと思ったからです。

③ 始良市役所に入庁してから意外だったこと・大変だったことは何かありますか。

(森門さん) 意外と忙しいです。対職員がほとんどの部署なので、職員の皆さんの名前を覚えることが大変でした。また、書類の手続きも大変です。

(立山さん) まず、職員の皆さんがとても明るいです。また、事務作業がほとんどだと思っていたのですが、意外と出張や現場など、外に出る作業が多いです。

④ 始良市の魅力を教えてください。

(森門さん) 人が優しく、食べ物が美味しいところです。

(立山さん) 住みこちランキングが7年連続1位であることや、空港がある霧島市と鹿児島市の間にあるので、通勤や通学がしやすいところです。

⑤ 今後力を入れていきたいことがあれば教えてください。

(森門さん) 子育てしやすい地域づくりに貢献したいです。また、対市民としても何でも相談しやすい職員になりたいです。

(立山さん) 窓口対応をする機会が少ない部署なので、窓口対応には力を入れたいです。また、市外だけではなく外国人の方の移住も多いので、英語も頑張りたいです。

《感想》

【1日目】(人事課 採用育成係)

1日目は始良市役所の案内や業務の説明をしていただきました。私は初めて始良市役所の中に入ったのですが、実際に各フロアを見学し、職員の皆さんが普段どのような業務を行っているのかについて知ることができました。そして採用試験の際に使用した道具やポスターの撤去を行ったほか、3名の職員の皆さんに始良市役所や始良市についてインタビューを行いました。

【2日目】(人事課 採用育成係)

2日目はインターンシップの報告書の作成をスタートさせ、この報告書を掲載していただくホームページの作成も行いました。実際に作成するのは初めてだったので、伝え方の難しさを感じながらも、ホームページを作成する上での仕組みやわかりやすい伝え方について知ることができました。また、始良市長の定例記者会見を傍聴させていただきました。間近で市政について感じる事ができる貴重な体験となりました。

【3日目】(総務課 行政係)

3日目は総務課行政係の業務として、私が大学で学んでいる組織マネジメントに関連した資料の作成を行い、行政の立場での組織マネジメントについて学びました。また、生成 AI を使用した資料作成も行ったのですが、慣れない作業に戸惑いながらも、生成 AI による業務の効率化を目指すための取り組みをしていることを知り新たな発見につながりました。

【4日目】(人事課 人事係・給与厚生係)

4日目は、資料を用いてデータ入力などの業務を体験させていただきました。多くの資料を読み取ることは難しかったものの、業務を終えた時の達成感は大きかったです。また、人事課の役割の一つである「職員が働きやすい環境づくり」について始良市役所ならではの取り組みを学ぶことができました。また、職員健康診断の会場設営にも参加しました。

【5日目】(人事課 給与厚生係・人事係)

5日目は、職員健康診断の受付業務を体験させていただきました。初めは簡単な作業だと思っていたのですが、より効率的に受付を行い、より流れをスムーズにできるかを考えることが必要で、意識しながら業務を行いました。その後は初日から作成を行っていたインターンシップの報告書やホームページの最終確認を行い、インターンシップを終えました。

【まとめ】

私は、今回始良市役所のインターンシップで、始良市役所の職員の皆さんが普段どのような業務をされているのかについてはもちろん、始良市のまちづくりについても実際に目で見て、お話を聞いたことによって理解が深まりました。

5日間さまざまな業務を体験させていただく中で、難しく悩むこともありましたが、たくさんの職員の皆さんのサポートをいただき、始良市役所の業務や取り組みについてもなかなか知ることができない部分まで学ぶことができました。

また、印象的だったのは職員の皆さんの温かい雰囲気やコミュニケーションでした。これが始良市をつくっている大きな部分なのだと強く感じました。ここで私も始良市役所の職員として始良市のまちづくりに携わりたいという思いがより強くなった5日間でした。

5日間、本当に貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

